



令和5年度（2023年度）

第 1 回 定 例 庁 議

令和5年4月4日(火)午前8時30分～
第一応接室（担当：総合戦略室 内線1111）

2 報告事項

- (1) 総合戦略会議の開催について……………（総合戦略局）
- (2) デジタルシティ松本推進機構について……………（総合戦略局）
- (3) 令和5年度6月補正予算の編成について……………（財 政 部）

庁 議 日 程 に つ い て

第2回定例庁議	4月18日(火)	8時30分～
第3回定例庁議	5月10日(水)	8時30分～

(報告事項)

庁議資料
5.4.4
総合戦略局

総合戦略会議の開催について

1 趣旨

令和5年度の総合戦略会議の開催について報告するものです。

2 目的

部局横断的な政策議論が必要な重要課題や新たに着手すべき施策について、戦略的かつ戦術的な議論を行い、ビジョンを共有することで早期の施策立案、政策反映につなげるもの

3 開催予定

4月19日(水)及び21日(金) ※予備日:4月24日(月)

4 内容

「三ガク都のシンカ」を加速させるため、人口定常化、新交通、ポストコロナ、ゼロカーボン、DXの5つの重点戦略ごとにテーマと論点を設定し、今後の方向性や取組みを議論します。

5 出席予定者

市長、副市長、総合戦略局長、総務部長、財政部長
各テーマに関連する部局長及び関係課長

6 その他

- (1) 各部局に対し、資料の作成を依頼します。
- (2) 各部局が個別に求めるテーマ設定がある場合には、別途調整します。
- (3) 詳細な日時をはじめ、テーマ及び論点等につきましては、別途周知します。
- (4) 会議の指示指摘事項は、実施計画第54号の検討に反映するものとします。

担当 総合戦略室 次長 藤井 昌浩 (内線 1115)

デジタルシティ松本推進機構について

1 趣旨

「デジタルシティ松本」を推進する産学官の連携組織「デジタルシティ松本推進機構」(以下「機構」という。)の設立総会を開催することについて報告するものです。

2 経過

- R 3. 3 「スーパーシティ構想」の応募に際し、産官学で構成(企業54社が参画)する推進準備会を設立(令和4年3月31日解散)
- 4. 2 「DX・デジタル化推進に関する骨太の方針」に産学官で「共に創る」ことを位置づけ
 - 4～ 民間企業が主導する形式で「松本メタバース研究会」を開催
- 5. 2 令和4年度第21回定例庁議に、機構の設立について報告
- 3 市議会2月定例会で、本件関係予算を含む令和5年度当初予算が議決
令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ・横展開型)の交付対象事業として内示

3 機構の概要

(1) 目的

「デジタルシティ松本」を推進するため、デジタル人材が育まれ、デジタルを駆使して働くことができ、便利さを実感できるデジタルサービスが生まれるイノベーション・エコシステムを形成する「デジタルシティ松本のシンカ」を産学官で共創すること。

(2) 活動内容

- ア 地域課題の解決や新しい価値の創造に資するデジタルサービス創出への支援
- イ 地域デジタル人材の育成

(3) 発起人

松本市、セイコーエプソン株式会社、ソフトバンク株式会社、株式会社テレビ松本ケーブルビジョン、日本電気株式会社、東日本電信電話株式会社、株式会社日立システムズ、Search Space株式会社の計8者

(4) 会員等(名簿は別紙のとおり)

ア 正会員

発起人の8団体で構成

イ 特別会員

長野県、国立大学法人信州大学、まつもと Re-Design Hub※

※地元企業のデジタル化を推進するコンソーシアム。松本市、国立大学法人信州大学、一般財団法人松本ものづくり産業支援センター、株式会社八十二銀行、株式会社長野銀行、松本信用金庫で構成

ウ オブザーバー

総務省信越総合通信局、経済産業省関東経済産業局

エ 有識者・デザイナー

総会の決議により選任（有識者1名、デザイナー2名）

(5) 組織体制・役員等

ア 機構長 正会員の中から互選

イ 副機構長 有識者

ウ 運営委員 正会員、有識者、デザイナー

エ 監事 機構長が指名

オ 事務局 松本市総合戦略局DX推進本部

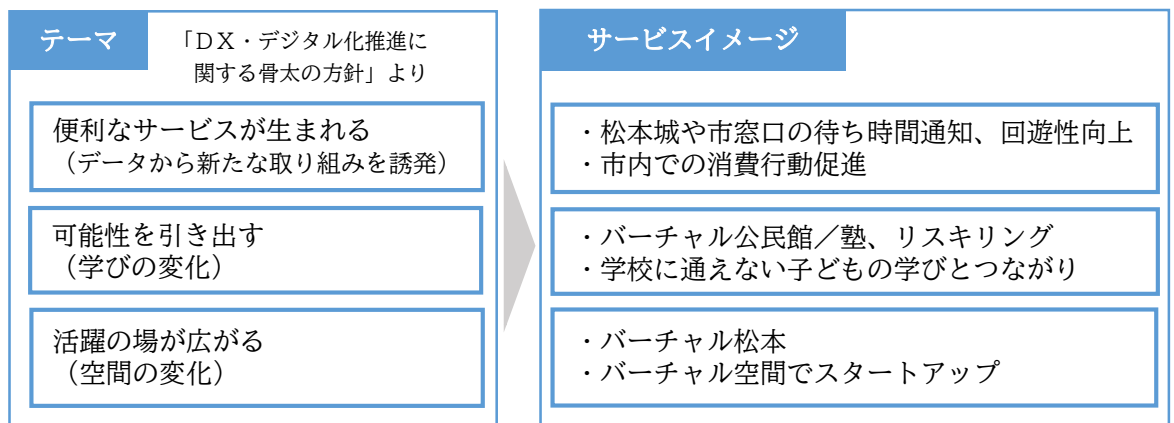
(6) 令和5年度の事業内容

ア 正会員からの提案を機構で審査・採択し、新たなデジタルプロジェクトを創出
（プロジェクトの組成、計画に係る支援：上限100万円×3プロジェクト）

イ 募集するプロジェクト

社会的意義のあるデジタルサービスを創出するプロジェクトを幅広く募集

(例)



3 予算措置

令和5年度当初予算に係る経費5,870千円を計上済み

4 設立総会

(1) 日時

令和5年4月12日（水）午後3時から午後4時30分

(2) 会場

サザンガク（松本市大手3丁目3-9）とオンライン会議のハイブリッド形式

(3) 出席者（予定）

宮之本副市長ほか、発起人（正会員）、特別会員、オブザーバー、有識者、デザイナー

(4) 主な議事

設立趣意、機構規約、機構長の選出、令和5年度事業計画の協議等

5 今後の予定

4月12日 設立総会

7月 プロジェクト募集

9月 プロジェクト決定

担当 DX推進本部
次長 赤澤 直徳
(内線54210)

1. 発起人（正会員）

団体名	役職	氏名
松本市	市長	臥雲 義尚
セイコーエプソン株式会社	執行役員	吉野 泰徳
ソフトバンク株式会社	公共事業推進本部長	柏木 陸照
株式会社テレビ松本ケーブルビジョン	代表取締役会長	佐藤 浩市
日本電気株式会社	長野支店長	寺島 重則
東日本電信電話株式会社	長野支店長	茂谷 浩子
株式会社日立システムズ	関東甲信越支社長	高森 浩信
Search Space株式会社	代表取締役CEO	後藤 良輔

2. 特別会員

団体名	役職	氏名
長野県	企画振興部 DX推進課長	永野 喜代彦
国立大学法人信州大学	理事（情報・DX担当） 副学長	不破 泰
まつもと Re-Design Hub	委員 松本信用金庫 理事	斉藤 雄二

3. オブザーバー

団体名	役職	氏名
総務省信越総合通信局	情報通信部 情報通信推進課長	新納 真梨恵
経済産業省関東経済産業局	地域経済部 デジタル経済課長	室住 敬寛

庁 議 資 料
5 . 4 . 4
財 政 部

(報告事項)

令和5年度6月補正予算の編成について

令和5年度6月補正予算編成方針等について報告するものです。

記

1 編成要領

(1) 編成方針

令和5年度当初予算は、通年ベースでの編成を行っていること、また、年度が始まって間もないことから、6月補正予算は、下記の経費に対象を限定し、予算編成を行うこととします。

(2) 補正の対象経費

- ア 当初予算編成後に生じた事由により、速やかな取り組みが必要となった政策的経費
- イ 国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用する物価高騰対策事業などの政策的経費
- ウ 6月補正を前提として先送りした政策経費
- エ 国、県補助事業の内示及び決定に伴う経費で、補正措置を講じなければ事業執行上支障をきたす経費

2 予算編成日程等

- (1) 見積書の提出期限 4月10日(月)正午 期日厳守
- (2) 見積書の提出部数 4部

(3) 査定(折衝)日程予定

ア 課長折衝	4月12日(水)～4月17日(月)
イ 部長折衝	4月20日(木)～4月25日(火)
ウ 市長(二役)査定	5月 8日(月)～5月15日(月)

概ね上記の日程により行う予定ですが、詳細については別途通知します。

担当：財 政 課 課長 池上 浩平 (内線1340)
